

授業科目 精神障害作業療法特論

【担当教員名】 岡村 太郎	対象学年	4	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
精神障害に対する作業療法の治療、訓練、援助の主たる知識を理解する。特に治療構造とナラティブセラピーを中心に検討する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 現象学的視点, 解釈学的視点から精神障害者の作業療法を述べることができる
2. ナラティブセラピーの視点から症例を解釈できる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	人と作業について：存在論から人を説明できる	1	講義、担当：岡村
2	精神の病と障害：存在論から治療構造の概観が説明できる	1	講義、担当：岡村
3	精神の病と障害：治療構造とナラティブなセオリーを利用し精神の病を説明できる	1	講義、担当：岡村
4	(治療理論として) 現存在から作業・人と集団・場(トポス)・時間を説明できる	2	講義、担当：岡村
5	症例を通じて作業・人と集団・場(トポス)・時間、特に場と時を説明できる	2	講義実習、担当：岡村
6	症例を通じて作業・人と集団・場(トポス)・時間を通して、作業の治療的役割を述べる	2	講義実習、担当：岡村

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書	ひとと集団・場	山根寛	三輪書店	2000
その他の資料				

【評価方法】 出席により評価	【履修上の留意点】 千と千尋の神隠し ハウルの動く城 をビデオなどで見ておいてください。 可能ならば吉本ばなな「アルゼンチンババア」を通読しておいてください。
-------------------	---

作業療法学科 専門